

# 令和4年度 在宅医療推進事業報告

唐津市及び玄海町から業務委託を受け実施している在宅医療・介護連携推進事業は、平成30年度から5年を経過した。その成果は、医療・介護の研修会における多職種参加者から、徐々に意識と関心の拡がりを感じられるようになり、昨年同様に行政機関と連携しながら、地域包括ケアシステム構築の推進に努めた。

## 《事業実施項目》

### ア. 地域の医療・介護の資源の把握

① 在宅医療・介護連携支援センター「ぴあと」のホームページの公開・データの追加修正

### イ. 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討

① 在宅医療・介護協議会の作業部会としてワーキンググループ委員会を設置し、12回開催。  
多職種連携研修会を企画検討

### ウ. 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進

① 在宅医療と介護が一体的に提供される在宅医療ネットワーク構築のため、訪問看護ステーション(11事業所)の管理者及び行政で構成する訪問看護部会を設置し、6回開催。

### エ. 医療・介護関係者の情報共有の支援

- ① 退院支援ルール打合せ会議を2回開催。ルールの更なる充実のため、居宅ケアマネ・協力病院・有床診療所へアンケート調査を実施し、課題を抽出
- ② 多職種連携ICT情報共有システム(カナミックサービス)の普及、啓発活動の支援

### オ. 在宅医療・介護連携に関する相談支援

在宅医療・介護連携支援センター「ぴあと」を運営。室長1名、コーディネータ1名(兼務職)を配置

### カ. 医療・介護関係者の研修

- ① 多職種研修会
- ・「精神科訪問看護～知って使って繋がって～」R4.6.24 Web開催(参加者83名)
  - ・「栄養・口腔・薬～連携窓口は分かった! どう活用しているか聞いてみよう!!～」R4.9.9 Web開催(参加者83名)
  - ・「多職種で学ぶ訪問看護～終末期の在宅療養を支えてみよう検討会～」R4.10.14 Web開催(参加者84名)
  - ・「自立支援かいごカフェぴあと～福祉用具の活用」R5.2.9 Web開催(参加者60名)
  - ・「VR認知症体験会」R5.3.20 場所:すこやかホール(参加者31名)
- ② 「ケアマネジャー試験対策講座」R4.8～9月 計7日間ハイブリッド開催  
受験者18名(うち合格者5名)合格率約27%(参考:県合格率約14%)

### キ. 地域住民への普及啓発

- ① 「いきかたノート®」第3刷の発行。唐津ぴ～ぷる放送で活用事例紹介番組放送
- ② 住民公開講座「ACP 人生会議って何ですか?あなたとあなたの大切な人のために」  
講師:阿部智介理事 R5.3月 市・町行政放送にて放映

### ク. 在宅医療・介護連携に関する関係市町の連携

- ① 佐賀県在宅医療・介護連携サポート体制強化事業連絡会議「実務者会議」で意見交換
- ② 在宅医療・介護連携支援センター運営委員会 R5.3.27開催